

## ●株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当の基準日	3月31日
中間配当の基準日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社

## ●株式に関する手続き

### 単元未満株式の買増・買取、住所変更などの各種手続きについて

原則として、株主さまが口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)において承ることとなっております。当社株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

#### 単元未満株式の買増・買取制度について

当社では、1単元(100株)未満の株式をご所有の株主さまに対し、ご所有の単元未満株式とあわせて1単元となる数の株式を当社からご購入いただく「単元未満株式買増制度」、ご所有の単元未満株式を当社が買い取らせていただく「単元未満株式買取制度」を実施しております。

同お問い合わせ先	東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-711(通話料無料) (郵送先)〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告方法	日本経済新聞

### 特別口座に記録された株式に関する各種手続きについて

当社株主名簿管理人である、三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。

#### 特別口座について

証券会社等の口座に入庫されていない株券につきましては、当社が開設した「特別口座」において管理されています。「特別口座」では譲与・譲渡のお手続きができませんので、売買するには証券会社に同一名義の口座を開設し、株式振替を行うお手続きが必要となります。

### 未受領の配当金のお支払いについて

三菱UFJ信託銀行本支店においてお取り扱いいたします。

## ホームページでもIR情報を公開しています

幅広いIR関連情報を、当社ホームページの「株主・投資家情報」で公開しています。決算短信や有価証券報告書などの適時開示資料をはじめ、決算説明会資料や統合報告書などを掲載しています。

また当社では、株主のみなさまからのご意見・ご要望もお受けしています。ご意見・ご要望がございましたら、お電話やおハガキ、またはe-メール(ir@alfresa.com)でお気軽にお寄せください。当報告書に関するご意見もお待ちしています。

 <https://www.alfresa.com/ir/index.html>



「統合報告書 2019」

アルフレッサ ホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション部  
〒100-0004 東京都千代田区大手町一丁目1番3号 大手センタービル23階  
TEL:03-5219-5102 FAX:03-5219-5103



# alfresa

アルフレッサ ホールディングス株式会社



## 株主のみなさまへ

2020年3月期 報告書

(2019年4月～2020年3月)

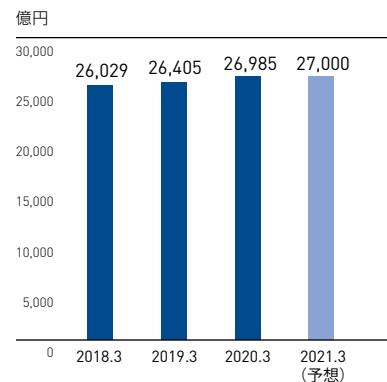
証券コード 2784

Fresh life for all.  
すべての人に、いきいきとした生活を。  
alfresagroup

## ◆ 連結財務ハイライト

(注) 医薬品等製造事業の企業結合(2019年3月1日)の取得原価配分に関する暫定的な会計処理を確定したため、2019年3月期財務諸表の数値を遡及修正しています。

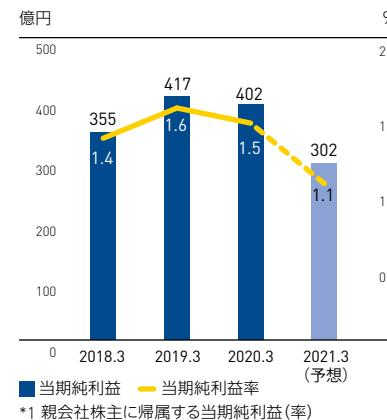
### 売上高



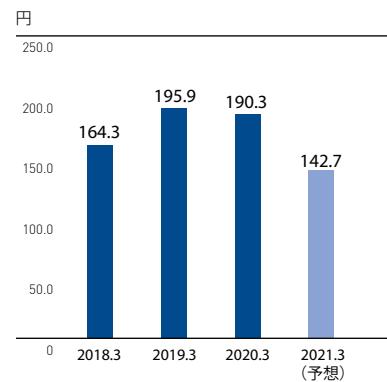
### 営業利益・営業利益率



### 当期純利益・当期純利益率<sup>\*1</sup>



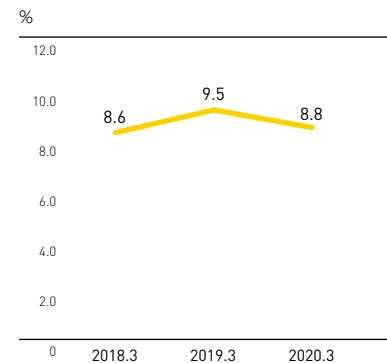
### 1株当たり当期純利益(EPS)



### 総資産・純資産



### ROE (自己資本当期純利益率)



### 「将来見通し」に関する注意事項

当社が開示する情報の中には、当社の将来の見通しに関する事項が含まれている場合がありますが、こうした事項には一定のリスクや不確実性などが含まれています。様々な環境変化等により、実際の結果がこれら見通しと必ずしも一致するものではないことを予めご了承ください。

## ◆ TOP MESSAGE



代表取締役社長

荒川隆昭

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスに罹患された方や影響を受けている方に対し、心よりお見舞い申し上げます。また、最前線で国民の健康を守る医療従事者に対し、深い謝意を表します。

政府による医療制度改革、新型コロナウイルス感染症の対応、当社連結子会社の調剤薬局における不適切行為とその改善策の実施、ならびに医療用医薬品等卸売事業における独占禁止法違反の疑いの調査が継続する中でバトンを受け、本年6月25日付で代表取締役社長に就任いたしました。責任の重さを痛感して今一度原点に立ち返り、グループ全体のガバナンス強化とサステナビリティ経営を推進してまいります。

「19-21 中期経営計画 さらなる成長への挑戦 ～健康とともに、地域とともに～」の1年目となった当期、当社グループは様々な取り組みを行いました。医療用医薬品等卸売事業では、診断薬・医療機器等のメディカル品やスペシャリティ製品の販売に注力し、スペシャリティ製品については専門組織の立ち上げや流通管理プラットフォームの構築に着手しました。セルフメディケーション卸売事業では専売商品の拡充に取り組み、医薬品等製造事業では新商品を発売、2019年3月から進めてきた第一三共(株)等からの長期収載品の承継も順調に進めております。

その結果、2020年3月期の連結業績は、売上高2兆6,985億円(前期比2.2%増)、営業利益476億円(同6.4%増)、そして親会社株主に帰属する当期純利益が402億円(同3.5%減)となり、売上高、営業利益は過去最高となりました。配当は、年間配当金50円といたしました。

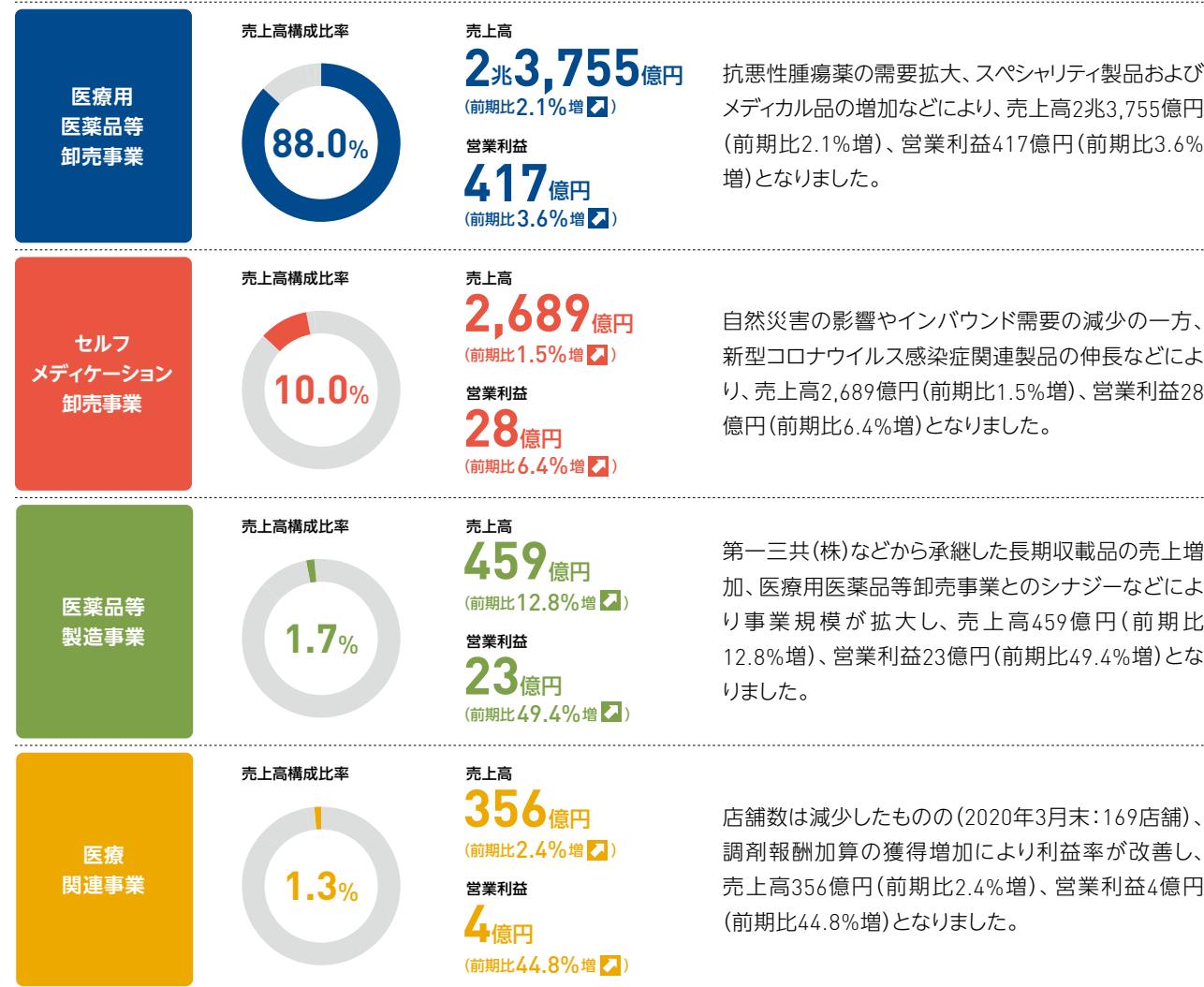
一方で、当社のガバナンスに係る事案により、株主のみなさまには多大なるご迷惑やご心配をおかけし、心よりお詫び申し上げます。不適切行為の再発防止を徹底するとともに、法令遵守体制を見直し、そのさらなる強化に取り組んでまいります。また、関係当局の調査に引き続き全面的に協力してまいります。

困難の多い時期ではありますが、社会インフラとして医薬品等の安定供給を行う当社グループの使命を、これからも一丸となって果たしてまいります。どうか今後とも、ご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## ●事業別業績

連結売上高 **2兆6,985億円** (前期比2.2%増)

連結営業利益 **476億円** (前期比6.4%増)



## 事業トピックス

### 事業の強化と進化

#### 認知症領域におけるプロジェクトを推進

アルフレッサ(株)は、2019年7月より、異業種企業と認知症領域におけるビジネス構築を目指す「第二期 湘南会議」に参画しています。会議では3つのビジネスモデルが考案され、同社は、その一つの「啓発 PassWay プロジェクト」の事業化を主体となって進めています。

PassWayとは、地域の関係機関や施設による認知症支援体制を指します。すべての人が認知症を身近なものとして捉え、予防や早期発見につなげる「啓発 PassWay」と、必要に応じて適切な機関や施設・サービスへつなぐ「地域連携 PassWay」からなります。

「啓発 PassWay プロジェクト」で、認知症啓発イベントなどを通じ地域の人々の関心を高め、早期に認知機能の低下に気づきやすい環境創りを支援し、将来的には「地域連携 PassWay」へ拡大することを目指します。



#### 特殊医薬品の流通管理プラットフォームの実証実験開始

アルフレッサ(株)は、PHC(株)、富士通エフ・アイ・ピー(株)と、特殊医薬品の新たな流通管理プラットフォームを共同開発しています。

医薬品市場では、有効な治療方法がなかった疾病に対する革新的な特殊医薬品が登場しています。中には、温度などの微少な変化で変質するものもあり、厳格な温度管理と製品ごとのトレーサビリティが重要とされています。

当社グループの全国流通ネットワークに、パートナー企業の持つ高い品質の薬用保冷庫、クラウドコンピューティングやIoT技術を活用したシステム開発力を融合し、患者様に安心・安全な特殊医薬品が確実に提供される商用サービスの構築に向けてさらに検討を進めていきます。

事業拡大に向けた投資

最先端 ウェアラブル端末を  
開発するベンチャー企業との資本提携

2020年2月、アルフレッサ(株)は、最先端のIoTセンサー技術を持ち、「ウォッチ型バイタルバンド」を開発する(株)クオントムオペレーションと資本提携しました。

同社は、高品質な技術を駆使して、日常の健康管理だけでなく、医療や介護に必要なデータも可視化し、24時間365日一定時間ごとに測定できるウェアラブル端末を開発しています。さらに、糖尿病患者に対し、身体を傷つけずに血糖を測定する機能を内蔵したモデルの開発も行っています。

同社の製品開発を支援するとともに、流通に向けた業務提携の協議も進めていきます。



ウォッチ型バイタルバンド

再生医療 ベンチャー企業との資本業務提携

アルフレッサ ホールディングス(株)は、2020年4月、ヒューマンライフコード(株)との資本業務提携を発表しました。

同社は、先天的な難治性疾患や加齢に伴って後天的に組織修復が必要となった患者様に向けた「再生・細胞医療」に特化した企業です。この資本業務提携により、アルフレッサグループは同社が開発を進めている国産の臍帯由来細胞製品の安定的な流通体制を確立することを目指します。

今後、治験段階から製品上市後を見据え、ロート製薬(株)も含めて協業の可能性の検討を進めていきます。

医師向け情報プラットフォームを  
運営するベンチャー企業との資本業務提携

2020年3月、アルフレッサ ホールディングス(株)は、医師向けの情報共有プラットフォーム「ヒポクラ × マイナビ」を開発・運営する(株)エクスメディオと資本業務提携しました。

現在、同社のサービスを日本の40%以上の医師へ早期普及させることを目標に、アルフレッサグループがさらなる会員獲得に協力しています。今後は、アルフレッサグループの医療用医薬品卸No.1\*の流通ネットワークと、同社の持つ情報提供プラットフォーム基盤を組み合わせ、地域包括ケア時代における新たな情報共有プラットフォームを共同開発していきます。

※出典：「2020最新オール・データ&ランキング」卸グループ別医療用医薬品事業シェア(株式会社ドラッグマガジン)



「ヒポクラ × マイナビ」画面



左：ヒューマンライフコード(株) 代表取締役社長 原田雅充 様  
右：当社代表取締役社長 荒川隆治

製品の拡充

効能・効果の追加承認取得

アルフレッサ ファーマ(株)は、2020年2月、田辺三菱製薬(株)と共同販売している睡眠障害治療薬「モディオダール®錠100mg」(一般名：モダフィニル)の追加承認を取得し、「特発性過眠症に伴う日中の過度の眠気」の効能・効果で日本で初めての承認を受けました。

本剤は、現在世界37か国で承認されています。日本では2007年にナルコレプシー、2011年に閉塞性睡眠時無呼吸症候群に対する効能・効果の承認を受けています。

過度の眠気により日常生活で様々な支障が生じている患者様のQOL向上に資するものと期待されています。



モディオダール®錠100mg

CSRトピックス

鳥取県および県内全市町村と協定を締結

中国地方で事業を行うティーエスアルフレッサ(株)は、鳥取県および鳥取県内の全市町村と「中山間集落見守り活動に関する協定」を締結し、2019年11月、鳥取市役所において調印式を行いました。

同社は、鳥取県の主要都市に支店を設置し、県内の各地域で営業活動を行っており、2019年9月に鳥取市の「鳥取市認知症等ご近所見守り応援団協力店」へ登録しました。今回の締結により、鳥取県および鳥取県全市町村との協定に拡大します。



「中山間集落見守り活動に関する協定」の調印式

「秋田市元気な子どものまちづくり企業」最優秀賞受賞

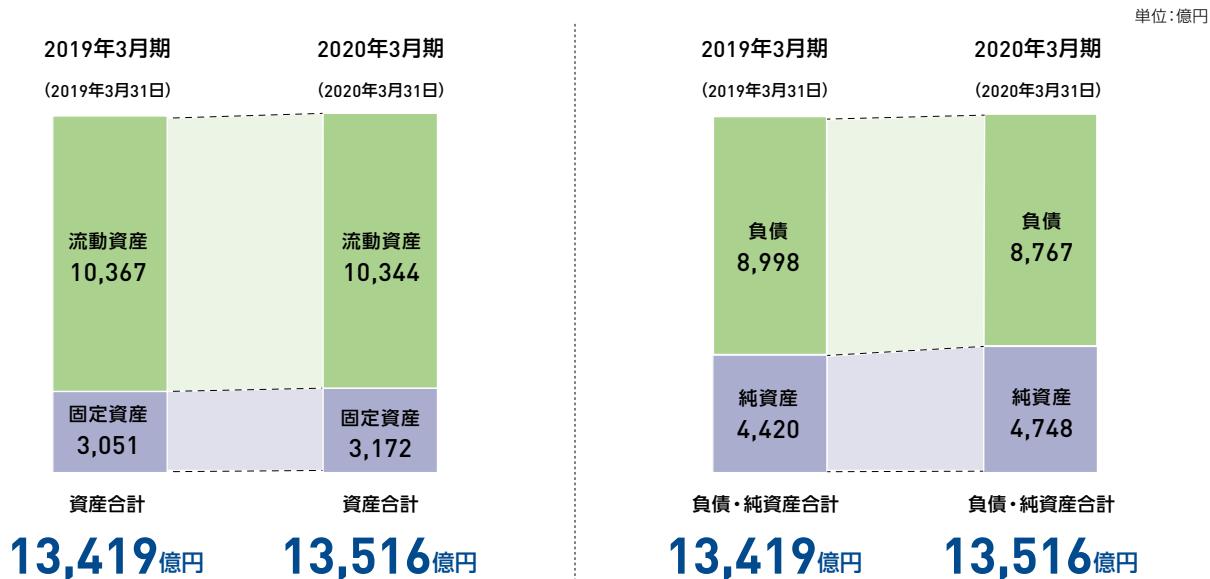
秋田市に拠点を置くアルフレッサ ファインケミカル(株)は、ワーク・ライフ・バランスを推進するため、男性育児休暇の取得促進や時間単位・半日単位での年次有給休暇の制度化などに取り組んできました。こうした取り組みが認められ、令和元年度の「秋田市元気な子どものまちづくり企業」に認定されました。さらに、認定団体43社46事業所の中から最優秀賞に選ばれました。



「秋田市元気な子どものまちづくり企業」認定証

## ◆ 連結財務諸表(概要)

### 連結貸借対照表



#### POINT ▶ 資産

資産は2019年3月期末と比較して、96億円の増加となりました。

##### 流動資産: △23億円

現金・預金・有価証券	+42億円
受取手形・売掛金	△187億円
たな卸資産	+152億円

##### 固定資産: +120億円

有形固定資産	+106億円
無形固定資産	△21億円
投資その他資産	+34億円

#### POINT ▶ 負債・純資産

負債は2019年3月期末と比較して、231億円の減少となりました。

##### 流動負債: △229億円

支払手形・買掛金	△186億円
----------	--------

##### 固定負債: △2億円

純資産は2019年3月期末と比較して、328億円の増加となり、自己資本比率は35%となりました。

##### 純資産: +328億円

利益剰余金	+295億円
その他有価証券評価差額金	+37億円

### 連結損益計算書および業績予想

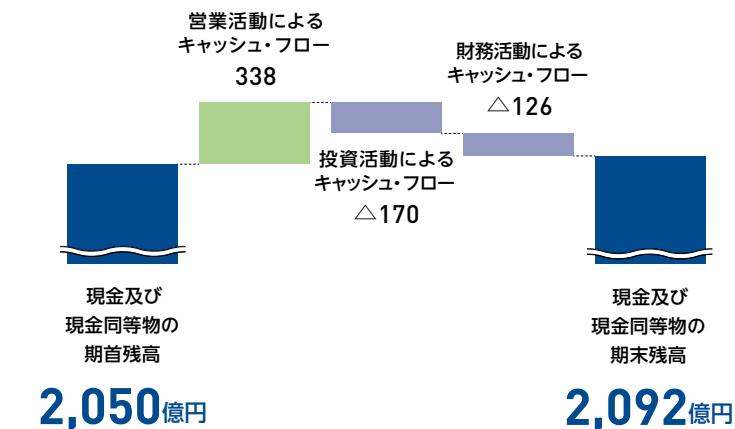
単位: 百万円

科目	2019年3月期 (2018年4月1日～ 2019年3月31日)	2020年3月期 (2019年4月1日～ 2020年3月31日)	増減額	2021年3月期予想
売上高	2,640,511	2,698,511	57,999	2,700,000
売上総利益	201,310	207,122	5,811	200,000
営業利益	44,783	47,645	2,861	36,800
経常利益	55,138	57,170	2,032	47,200
当期純利益*1	41,724	40,273	△1,451	30,200

\*1 親会社株主に帰属する当期純利益

### 連結キャッシュ・フロー計算書

2020年3月期 (2019年4月1日～2020年3月31日) 単位: 億円



#### POINT ▶ キャッシュ・フロー計算書

現金及び現金同等物は、2020年3月期において41億円の増加となりました。

##### 営業活動によるキャッシュ・フロー: 338億円の収入

税金等調整前当期純利益	+592億円
減価償却費	+108億円
売上債権の減少額	+177億円
たな卸資産の増加額	△152億円
仕入債務の減少額	△186億円
法人税等の支払額	△218億円

##### 投資活動によるキャッシュ・フロー: 170億円の支出

有形固定資産の取得による支出	△189億円
投資有価証券の売却による収入	+33億円

##### 財務活動によるキャッシュ・フロー: 126億円の支出

配当金の支払額	△103億円
---------	--------

## ● 株式情報 (2020年3月31日現在)

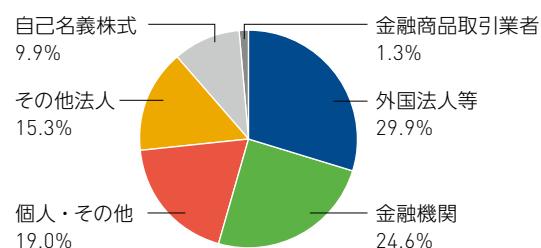
### 株式の状況

発行可能株式総数	540,000,000株
発行済株式総数	235,017,600株
株主数	10,797名

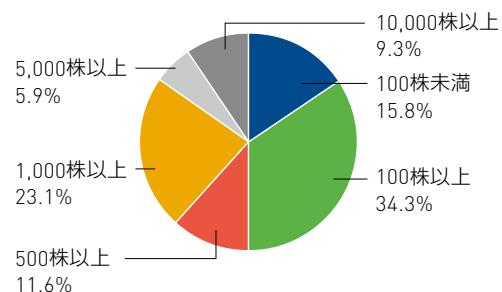
### 大株主

順位	氏名または名称	所有株式数 (千株)	議決権比率 (%)
1	アルフレッサ ホールディングス株式会社	23,344	—
2	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	12,680	6.0
3	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	8,817	4.2
4	アルフレッサ ホールディングス社員持株会	5,360	2.5
5	エーザイ株式会社	4,602	2.2
6	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	4,455	2.1
7	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口7)	3,985	1.9
8	みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 第一三共口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	3,908	1.8
9	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	3,897	1.8
10	野村信託銀行株式会社(福神家信託口)	3,800	1.8

### 所有者別株式分布状況



### 所有株式数別株主分布状況



### 健康経営優良法人2020に認定

アルフレッサ(株)は、2020年3月、経済産業省と日本健康会議が主催する健康経営優良法人認定制度の大規模法人部門において「健康経営優良法人2020」に認定されました。

同社は、社員が健康でいきいきと業務に取り組める環境整備を進めるため、「アルフレッサ健康宣言2019」を制定し

て健康経営を推進してきました。今回、生活習慣病の発症予防、メンタルヘルス対策、年次有給休暇取得促進などの健康課題への取り組みが評価されました。



## ● 会社概要 (2020年3月31日現在)

会社名	アルフレッサ ホールディングス株式会社 (Alfreda Holdings Corporation)
本社所在地	〒100-0004 東京都千代田区大手町一丁目1番3号
従業員数	12,074名(連結)
設立年月日	2003年9月29日
事業の内容	医薬品、医療用検査試薬、医療機器・用具の卸販売、製造販売、輸出入等ならびに調剤薬局の経営とこれらに附帯する事業を行う子会社の管理等
資本金	18,454百万円

### グループ会社

#### 医療用医薬品等卸売事業

- アルフレッサ株式会社
- 四国アルフレッサ株式会社
- ティーエスアルフレッサ株式会社
- 明祥株式会社
- 株式会社琉薬
- 東北アルフレッサ株式会社
- アルフレッサ メディカルサービス株式会社
- アルフレッサ篠原化学株式会社

#### セルフメディケーション卸売事業

- アルフレッサ ヘルスケア株式会社
- 株式会社茂木薬品商会

### 取締役および監査役 (2020年6月25日現在)

取締役会長	久保 泰三
代表取締役社長	荒川 隆治
取締役	泉 康樹(副社長)
取締役	岸田 誠一(専務執行役員)
取締役	勝木 尚
取締役	島田 浩一
取締役	福神 雄介
取締役(社外取締役)	八剣 洋一郎
取締役(社外取締役)	原 大
取締役(社外取締役)	木下 学
取締役(社外取締役)	竹内 淑恵
常勤監査役	桑山 賢治
常勤監査役	尾崎 正和
監査役(社外監査役)	神垣 清水
監査役(社外監査役)	加藤 善孝
監査役(社外監査役)	伊東 卓

#### 医薬品等製造事業

- アルフレッサ ファーマ株式会社
- 青島耐絲克医材有限公司
- アルフレッサ ファインケミカル株式会社
- サンノーバ株式会社

#### 医療関連事業

- アポロメディカルホールディングス株式会社
- 株式会社日本アポック

#### 情報システムの運用・保守および開発事業

- アルフレッサ システム株式会社